

している時に注文のFAXが大量に入っても、受信不能による機会損失を最小限に抑えられるのだ。

パソコンとデータのやりとりができる

MFC-5200Jは社内ネットワークへの接続も可能だ。パソコンとの間で、データのやりとりも自由である。

たとえば

- ・パソコンで作った文書を、印刷せずにパソコン上からそのままFAX送信する
- ・スキャナ機能を使って読み取った写真を、パソコン側に送る
- ・デジタルカメラの撮影画像をMFC-5200Jのカードスロット(コンパクトフラッシュ)など3方式に対応(経由でパソコンに表示させる)

など、まるでパソコンの一部であるかのように、連携して使うことができるのである。

しかし、機能が豊富な機器は、使い方が難しいのではないかと懸念もあるだろう。

本製品では、使う機能をボタン選

解決します!

**FAX 1台で6役こなし
オフィスを有効に使える**

デジタル複合機
MFC-5200J

PC-FAX
パソコンから直接にFAX送信ができる

コピー
高速エンジンによるカラーコピー
レイアウトコピーも可

FAX
高速(FAX専用機と同等レベル)
メモリ受信は400枚分

プリンタ
カラー印刷
インクの交換は1色ごと

スキャナ
原稿自動送り装置(ADF)で連続読み取り
本の折り目もきれいに読み取れる(CCD方式)

フォトメディアキャプチャー
デジカメなどのデータを読み取る
写真を直接プリントしたり、読み取ったデータをパソコンに転送したり...

電源ひとつで6台分

切り換えがボタン一つなら安心な

400ページ 土・日に注目がきても安心!

FAX、コピー、プリンタ。どれもオフィスには欠かせない機器だ。注文書をパソコンに保存しておきたいので、先日スキャナも買った。しかし、どれも場所を取る。OA機器が増えてから、なんだかどんどん窮屈になっていく。机の上はパソコンに占領されているし、見渡すとたくさんのコードと電源が床を這っている。

オフィスはもっとゆったりと快適に使いたい。でも広いオフィスに移るなんてとても無理。もっとコンパクトに使える機器はないの?

「オフィススペースを有効に使う」。このコンセプトに基づきFAXやコピーなどの機能を統合した機器が「デジタル複合機MFC-5200J」である。省スペース性や電源配線の容易さなどが注目され、徐々にオフィスに浸透し始めている。

なかでも11月にブラザーから発売された複合機「MFC-5200J」は、FAX、コピーはもちろん、カラープリンタやスキャナなどを統合し「1台6役」をこなす。各々の機能は単体の製品と比べて遜色がないにもかかわらず、定価は79,800円だ。FAXとコピーの複合機はよくあるが、FAXが使えるついでにカラープリンタ機能まで搭載した機器は希少である。

小規模オフィスでは、顧客からの注文をFAXで受け、POPやチラシをカラー印刷、そしてもちろんコピーも必要と、それぞれの機能を頻りに使うわけではないが、どれも欠かせない。

これが横幅50センチメートルほどの機械1台で実現してしまうのだから、驚きた。

本製品の大きな特徴となるのが、標準搭載されている原稿自動送り装置(ADF)である。FAX送信時だけでなく、コピーもスキャニングも、ADFに原稿をセットすることで連続読み取りが簡単にできる。家庭用ならばともかく、オフィスで使う機器にはスピード性が求められるから、ADFの有無は使い勝手を大きく左右するのだ。

また、不在時の用紙切れへの対応を考慮し、FAXは最大400枚までメモリ受信ができるようになっている。土日などオフィスを不在に

カラー印刷は不要、FAXがたくさんくるという場合は...
これも便利

レーザーファクス
レーザープリンタ
コピー

MFC-8500J
価格:118,000円

お問い合せ先
ブラザー工業株式会社
愛知県名古屋瑞穂区苗代町15-1
電話: 052-824-3097
URL: http://www.brother.co.jp/

折る方式を採用しており、スキャナとして使いたいときには「スキャナ」ボタンを押すだけで、切り替えが完了する。操作に迷うことはほとんどないだろう。

先行機種ではビジネス利用が約60%のことだが、本製品はSOHOから小規模オフィス、さらに支店や店舗など、様々なシーンでの利用が加速しそぞだ。

【パソコンとの連携】

やりとりは簡単

社内ネットワーク

読み取った画像を

パソコンにも送れる

**オフィスに必要な機能を
もれなく搭載**

* MFC-5200Jがメールサーバへ接続できる環境が必要。